常に代弁しなくてはならない

街を歩いて楽しむ機会増やしたい

建築は街をつくる。普遍的なテーマだが、建築家にとってはそれが重しにもなる。生み出した建築が年経たとき、その街が生き生きとしているかどうか。実に厳しい評価があとになって付いてくるからだ。半世紀に及んで建築を手がけることは、この評価を自ら目の当たりにする。横須賀満夫という建築家がいま、どのような思いを建築に乗せているのか。長きにわたる盟友・大久保博之水戸商工会議所会頭（以降　本文中表記・O）、補佐役として事務所をリードする下山田清之専務取締役（同・S）、若手世代の視点から横須賀孝常務取締役（同・Y）が横須賀氏（同・M）を囲み、水戸の街の変遷と建築家の思い入れを話題にした。

【ちょっと疲れの出た水戸の街】

O　今、水戸を中心に商工会議所も加わり、市の中心街地活性化協議会が議論を重ねています。最大のテーマが「賑わいを取り戻す」こと。中心市街地が衰退すると、商業、交流の場、起業家が取り組むインキュベーションといった活力を維持できなくなります。水戸市は2020年に中核都市への移行を目指していますが、そのためには中心市街地の居住人口を増やしていかなくてはなりません。

M　水戸市の総人口は2018年あたりがピークだったと聞きます。現在、中心市街地には約1万5000人ほどが住んでいるのですが。

O　総人口で言うと27万人。これは合併を果たしたことによるもので、昔は20万人前後の街でした。昨年初めて、自然減で700人マイナスとなったのです。しかし中心市街地でみると、以前は3万人が居住していました。

M　商業活動調整協議会や大規模小売店舗法によって街なかで規制された大型商業施設が郊外進出し、総合病院も利用者のための駐車場対策で中心地から転出しました。そうした動きから人口減少が生じたのでしょう。かつては人と商店街の暮らしがつながっていて、朝餉の支度の様子も見て取れた。一時期、行政主導の道路インフラ再整備が優先され、交通の効率化は果たされたものの雑多な、しかしコミュニティーとして大事な空間が失われてもいます。

S　以前、商業施設が、特に駅前の活性化策として進んだことがありました。このとき、施設単体のプロジェクトが優先され、街づくりという考え方が中心市街地全体には広まっていなかった。これが「人の流れ」をいでしょうか。ただ最近、低利用だった建物フロアをカフェなどに転用して、人が滞在できる機能が回復してきましたね。この動きから、京成デパートに始まる再開発や、これから進む泉町での新市民会館整備といった街づくりへの転換も生まれています。

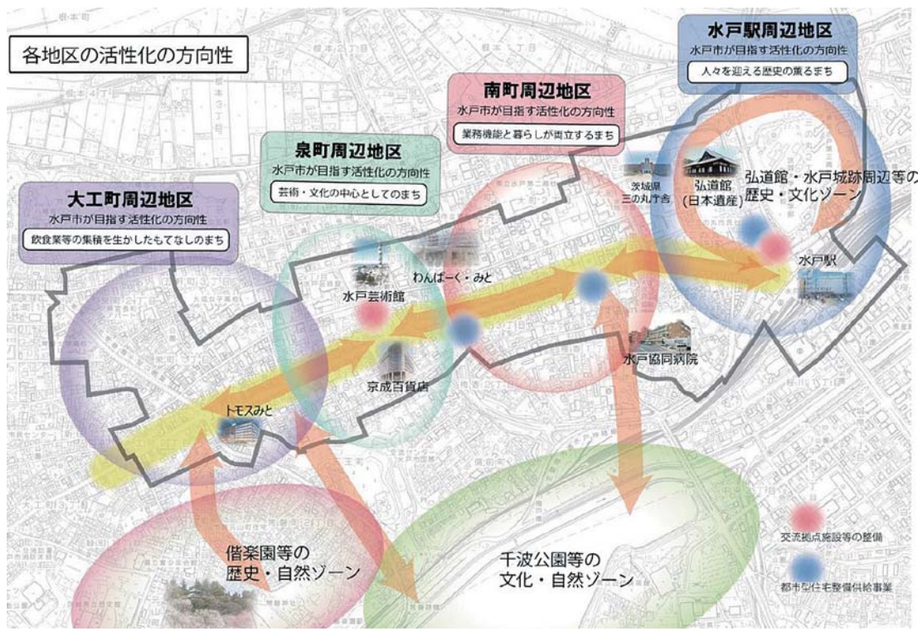
Y　私は前職が転勤を多く伴う職種だったことから、多くの都市に住みました。水戸の街は、駅前には人がいるけれど街なかにはいない。どこへ行っているのかと尋ねてみたら「駅周辺以外に用事が無い」と言われたことが印象的です。皆さん、車で郊外に出てしまうのだけれど、この人の流れを中心市街地に牽引できたら良いわけです。

【実は住みやすい水戸の魅力を活かす】

M　そのためには歩きながら街を散策できる手立てが必要。伊東豊雄さんと臨んだ新しい水戸市民会館の設計プロポーザルではそのことを主軸に提案しました。あえて会館機能に駐車場を重視しなかった。街なかの時間貸し駐車場を大いに利用してほしい。そうして街を歩いて楽しむ機会を増やしたい。

O　松本市のサイトウ・キネン財団が開いている「セイジ・オザワ　松本フェスティバル」会場のひとつ、まつもと市民芸術館には駐車場が無く周辺駐車場を利用することが前提となっていて、結果として周辺の商店街も潤っています。パーク&ウォークは今後の方向の一つでしょう。もうひとつは集客の仕掛け方。水戸の黄門祭りや千波湖の花火大会では、10万人の来客があります。現在、この行事を同日ではなく2週間空けて分けています。まちフェスティバルや黄門マラソンと行ったイベントも立て続けに開いています。

水戸駅から泉町への目抜き通り㊦と新市民会館が建設される泉町



水戸市中心市街地活性化計画の方向性（水戸市）

茨城プレスセンター
①工場②水戸市③茨城プレスセンター④設計・監理⑤1997⑥三菱商事・鹿島建設・熊谷組JV⑦関電工⑧暁飯島工業

本多眼科医院
①医療施設②水戸市③本多捷郎④設計・監理⑤2013⑥鈴縫工業⑦新栄電気通信工業⑧暁飯島工業⑪日立ビルシステム

地域交流センターともべ
①交流センター②笠間市③笠間市④設計・監理⑤2017⑥コスモ・藤井JV⑦新栄電気通信工業⑧菊地設備工業

茨城新聞社オフィス
①事務所②水戸市③茨城新聞社④設計・監理⑤2013⑥前田建設工業⑦六興電気⑧新日本空調

筑波銀行県庁支店
①店舗②水戸市③筑波銀行④設計・監理⑤2011⑥菅原建設⑦栗原電業⑧第一熱学建設

株式会社 大平組　茨城県水戸市開江町1590-4　電話029-252-1772

大泉砕石株式会社　茨城県桜川市大泉877　電話0296-75-3131

植田防水工業株式会社　〒310-0065　茨城県水戸市八幡町10-71　電話029-227-4181

飯島木工株式会社　茨城県水戸市見川町2537-10　電話029-241-6047

株式会社 アルク　茨城県水戸市東野町542-5　電話029-246-9511

光商建材株式会社　茨城県水戸市千波町2353-21　電話029-243-9911

共栄鉄筋工業株式会社　茨城県水戸市元石川町2522-12　電話029-248-2235

株式会社菊正塗装店　茨城県水戸市新原1-19-46　電話029-291-8775

株式会社オセヤ　茨城県ひたちなか市表町6-8　電話029-273-3337

有限会社 太田装美社　茨城県水戸市城東2-4-40　電話029-225-6623

株式会社 奈良屋　茨城県水戸市笠原町600-15　電話029-241-5141

株式会社 千代田興業　茨城県土浦市神立中央5-35-6　電話029-831-1741

千代田工営株式会社 茨城事務所　茨城県水戸市けやき台3-28-5　電話029-350-4191

株式会社 新日東　茨城県那珂市菅谷3127　電話029-270-8551

新安全警備保障株式会社　茨城県水戸市吉沢町357-1　電話029-304-1851

金属屋根設計製造施工
株式会社萬道総業　茨城県鹿嶋市宮中1-8-6　電話0299-83-1866

株式会社 根子左　茨城県水戸市千波町2830-5　電話029-241-4057

株式会社 フジクリーン茨城　茨城県水戸市谷津町細田1-21　電話029-254-7777

常陸大理石　茨城県常陸太田市磯部町132　電話0294-72-1234

SIGN SHOP WORKS Hakueisha
広告美術 株式会社 白英社
本社／水戸市大町2丁目3－2
TEL 029(224)4352㈹
FAX 029(227)1668
E-mail／info@hakueisha-web.co.jp

快適な空間を創造する
飯村機電工業株式会社　〒317-0063　日立市若葉町2-6-6　電話0294-23-8181

暁飯島工業株式会社　茨城県水戸市千波町2770-5　電話029-244-5111

和知商事株式会社　茨城県水戸市若宮1-2-7　電話029-224-6361

大和造園　茨城県那珂市中台573-2　電話029-298-1540

株式会社山忠　茨城県水戸市南町2-4-54　電話029-221-9151

三興電気株式会社　〒310-0804　水戸市白梅3-1-29　電話029-226-7788

三英物産株式会社　茨城県水戸市双葉台4-569-3　電話029-252-1248

菊地設備工業株式会社　茨城県水戸市石川町4-4030-11　電話029-251-4356

株式会社関電工 茨城支店　〒310-0803　水戸市城南2-7-14　電話029-387-2500

川崎電興株式会社　茨城県常陸太田市磯部町639-3　電話0294-72-7666

暖冷工業株式会社　東京都中央区湊3-3-2　電話03-3552-0351

第一熱学建設株式会社　茨城県水戸市千波町2499-5　電話029-243-1151

株式会社 大成設備工業　茨城県ひたちなか市大字後台454-5　電話029-273-2930

関彰エンジニアリング株式会社　茨城県つくば市東新井12-2　電話029-858-7311

清和工業株式会社　茨城県水戸市東野町140-4　電話029-248-2413